令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	060402030	予算コード	01083228	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	特定空家対策事業			正規職員数	1	国庫支出金	4,729	有効性	A	今後空き家は増加傾向にあるため。	
担当課	都市計画課			嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	該当なし		
	■法律・政令・省令　■条例・規則　■要綱・要領			歳出（千円）		その他	0				
	空家等対策の推進に関する特別措置法 泉佐野市空家等対策協議会条例 泉佐野市特定空家等対策実施要綱 泉佐野市特定空家等対策事業要綱			人件費総額	8,824	一般財源	42,977	妥当性	B		
						減価償却費	0				
						事業費	38,882	受益者負担	A		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			47,706	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担			市民1人当りコスト（円）			474			空家関連既存木造住宅除却件数、平成30年度26件	
対象				活動指標		H30実績		公的関与	A		
その他		対象数		既存木造住宅除却工事件数		26.0					
泉佐野市に空き家を所有している若しくは管理している者								実施主体・委託化	B		
事業の内容											
泉佐野市空家等対策協議会を開催し、特定空家指定などの意見を聴取する。特定空家等を解消するため、相続財産管理人申立や寄付受けをした建物を除却する。木造の不良住宅の除却工事を行う所有者に対し、除却の補助金を交付する。								他の事務事業との関連	B		
				成果指標		H30実績		透明性	B		
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H30実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				既存木造住宅除却工事件数		26.0					
管理不全な空家等の増加抑制、特定空家化への未然防止、空家等の幅広い利活用、特定空家等への対応、空家等対策の効率的・効果的な推進をすることで、ひいては、安全安心なかつ良好なまちなみの形成に資することを目的としています。											